

論点等説明シート			
事業名	アメダス観測	担当部局庁	気象庁
事業についての論点等			
事業の背景	<p>本事業は、集中豪雨等の国民の生命財産に重大な被害をもたらす気象現象を把握するため、地域気象観測システム(アメダス)等の観測結果をリアルタイムに収集して予報担当官署に配信することにより、適時・的確な警報・注意報の発表を行い、気象災害の防止・軽減を図る。また、観測データの統計資料を成果として発表することにより、災害の予防、産業の興隆等に寄与するものである。</p> <p>降水量、風向風速、気温、日照等について、全国のアメダス観測所、気象官署において観測装置により自動で常時観測を行うとともに、部外機関の観測した観測データを速やかに収集して品質管理を行う。</p> <p>観測成果は即時に実況値として全国の予報担当者や防災関係機関、国民等に提供する。また、全国から集められた観測資料は速やかに蓄積・統計処理を行う。</p>		
論点	<p>アメダス観測データの利活用は、十分になされているか。</p>		
	<p>アメダス観測のアウトカム指標は適切に設定されているか。</p>		